

コミュニケーションに関する研究

研究分野: 思想史、社会学、メディア研究、コミュニケーション研究

キーワード: 記号媒体、媒介、記号過程、語用論

貢献できるSDGsの区分:

国際社会学部 国際社会学科 准教授 門部 昌志

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/mombe/>

研究概要

意味の媒体から出発しつつ、メディアとコミュニケーションの基礎を探求する。パースによれば、記号は、人の心の中に、等値な記号ないし発展した記号を創り出す。はじめの記号が創り出したその記号のことを解釈項と呼ぶ。この解釈項はまた記号となるというように、無限に続く。つまり記号と解釈項は無限に連鎖するのである。このような、記号と解釈項の連鎖は、ヤコブソンにおいては、言語内翻訳と呼ばれていた。通常の翻訳は言語間翻訳と呼ばれるのに対して、一つの言語内部における言い換えは言語内翻訳と呼ばれた。ヤコブソンにおける言語内翻訳は、パースにおける記号と解釈項の連鎖に対応するが、無限の過程とは想定されていない点には留意する必要がある。

産学連携の可能性(アピールポイント)

外部との連携実績等

長与町の新しい図書館を想う会会報への寄稿5篇(「国境の街で—ストラスブール国立大学図書館」第9号、2005年;「砕かれたガラスの記憶—ある図書館人の文化運動」第12号、2005年他。)